

2017年度 未来の力養成委員会運営基本方針

未来の力養成委員会委員長 石井 克弥

ちいきの未来を担う子どもたちに対し、大人は真剣に向き合っているでしょうか。連綿たるちいきの想いのバトンをしっかりと受け渡すためには、大人が団結し指針となり、子どもたちと深く関わりながら共に歩み、可能性を拓けることが必要だと考えます。

可能性を拓げるためには、ひとつは困難に立ち向かうあきらめない心であり、大人たちがごまかさず真摯に背中を見せ、子どもの背中を押すことにより、養われると考えます。もうひとつは仲間を想い助け合う心であり、大人たちが連携して子どもたちにお互いを助け合うように促し、経験させることで身につけることができます。

2017年度未来の力養成委員会では、子どもたちが困難な状況にあってもあきらめず、仲間を思いやり助け合って乗り越えられる力を高めるよう、私たちがちいきの大人を巻き込み意識を高め連携し積極的に子どもに働きかけていきます。子どもたちの可能性が拓がり、夢や目標を実現しようと前向きに行動する力がちいきに満ち溢れることで、生き活きとした未来に繋がると信じ一年間活動して参ります。

会員諸兄のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。